

2014年度の活動を振り返る

- ・数字で見るこの一年
- ・広がるソーシャルイノベーション・プラットフォーム
- ・レポート「文京社会起業フェスタ2015 ~いいね! から街の仲間をつくらう!」
- ・今年度も新たな取組にチャレンジ
- ・2015年度の実施スケジュール

昨年度スタートした「新たな公共プロジェクト」は、皆様のご協力により、2か年で延べ1700人超の方が参加するまでの事業に成長しました。今年度は、本プロジェクトに参加された方々が中心となって、地域活動の担い手と地域の人をつなぐ新しいコミュニティが生まれるなど、この活動が地域に根付き始めていることを実感した一年となりました。

実施プログラム

対話の場
文京ミ・ラ・イ対話 ①「地域課題を知る」(9/28、10/1) ②「解決策を深める」(11/30、12/3)
文京社会起業講座
地域活動応援講座 ①「コミュニティづくりを仕事とするには?」(5/11) ②「コミュニティ事業のプランづくりのコツ」(5/14)
文京社会起業アクション・ラーニング講座 (10/23~3/5 全7回講座)
プロジェクト支援制度
プロジェクト登録(6月) 8プロジェクト
プロジェクト支援(1クール 4か月の支援) ①「4~7月期」 1プロジェクト ②「8~11月期」 2プロジェクト ③「12~3月期」 1プロジェクト
NPO活動PRフェア
NPO活動PRフェア 「文の京つながる学び市」(9/7)
一年の総括 イベント
文京社会起業フェスタ2015 「いいね! から街の仲間をつくらう!」(2/11)
職員の意識改革
6~12月 職員研修(協働推進関係)
情報発信
特設サイト、SNS等による情報発信(通年) ニュースレターの発行(4月、8月、9月、1月、3月)

数字で見るこの一年

- 1,028人**
プログラムの延べ参加人数
- 20プロジェクト**
今年度新たに生まれたプロジェクト
(アイデア段階も含む)
- 45人**
地域活動の担い手と
地域の人をつなぐ
コミュニティ(交流会)登録者数
- 411人**
最大参加者数(NPO活動PRフェア)
- 74.7%**
50歳未満の参加者の割合
(年齢不詳者を除く n=103)
- 1,277人**
オンラインでの情報提供者数
(メルマガ登録者数+facebook「いいね!」)
- 11回**
取材・視察受け入れ回数
- 292人**
区職員延べ参加者数
(プログラム+職員研修)

広がる ソーシャルイノベーション・プラットフォーム

～ 実際に地域で動き出すプロジェクトが生まれる仕組みを大公開! ～

新たな公共プロジェクトに参加された方々の声

文京ミ・ラ・イ対話

～地域課題を知り、解決策を共に考える場～

◆ミ・ラ・イ対話に参加して、空手教室が子育て支援の役目も担えることがわかりました。また、ここで知り合ったNPOの人と連携して登録プロジェクトの事業を考えることができました。

◆地域活動に実際に取り組んでいる方々とディスカッションすることができ、大変刺激になりました。いつもは接しない方々とつながりができて嬉しかったです。



社会起業アクション・ラーニング講座

～地域活動を事業にする手法を学ぶ場～

◆自分が考えていたやりたいことを様々な指摘やアドバイスをもらうことで具体化し、ステージを上げることができました。座学だけでなく、社会起業フェスタで地域の人前で話す機会もあるなど、一連のプログラムの中で自分の覚悟もできました。

◆講座で知り合った人の縁がとても大切だと思いました。参加して良かったです。



メンターミーティング

～専門家のアドバイスを受けて事業プランをブラッシュアップする場～

◆自分のやりたかったことの原点を思い起こさせてもらえたとともに、今後やるべきことの具体的な目標を設定することができました。真剣にお話を聞いていただき、感激しました。

◆他人からはっきり物を言われる機会がないため、メンターミーティングは貴重な場となりました。



文京社会起業フェスタ2015

～地域の人への事業プランの発表を通じて意見交換し、仲間を集う場～

◆フェスタには発言しやすい雰囲気があり、多くの方から声をかけてもらいました。関連の活動をしている方のお話を聞いて、自分が考えているハプ的な活動の意義を再認識できました。

◆仲間づくりが大切と講座で学びましたが、実際にフェスタで、様々な方に声をかけられ、自分の関心のある分野でも様々な活動があることを知りました。今後は、フェスタで出会った方と一緒に何かできないか考えてみたいと思います。



プロジェクト支援

～アクションしながら自立・継続できる事業基盤をつくる～

◆ミ・ラ・イ対話などの様々なプログラムへの参加や、地域のキーパーソンを紹介してもらえたことなど、事業化するための情報等がもれなく提供されるため、文京区に地盤のない私たちも、地域の人と関係性を築くことができました。また、事業をブラッシュアップすることで、改めて自分たちの事業の軸となる「やりたいこと」を振り返るチャンスにもなり、それが今後の事業を拡大していく上での土台となると思います。



豊かな社会をつくりまします! 地域ニーズを踏まえた地域活動が

プロジェクト支援を受けた団体の活動が継続しています!

昨年度支援をした「文人郷プロジェクト」、「映画交流クラブ」、「ハッピーファミリープロジェクト」は、支援終了後も活動が継続しています。「ハッピーファミリープロジェクト」は、専用の事務所を区内に構えるまでに事業が成長しました。



2年間で18件のプロジェクトが登録されました!

- *福祉(子育て・高齢者)系⇒7件
- *地域ブランディング系⇒3件
- *地域コミュニティ系⇒2件
- *女性支援系⇒2件
- *防災系⇒1件
- *地域メディア系⇒1件
- *就労支援系⇒1件
- *スポーツ系⇒1件



登録プロジェクトの民間学童預かりサービスがスタートします!

昨年度、プロジェクトを登録した(株)ツリー・アンド・ツリーは、3月より本郷にて地域密着の民間学童預かりサービスを始めます。地域の様々な世代の方々の力を活かしながら、子どもたちの放課後を見守る新しい活動がいよいよスタートします。



プロジェクト支援を受けた団体が、別な新しいプロジェクトにも挑戦しています!

昨年度の支援団体のNPO法人街ing本郷は、支援を受けた「文人郷プロジェクト」以外にも、大学の学生が、区内の高齢者の住む家の空き部屋を借りて共に生活する「ひとつ屋根の下プロジェクト」に挑戦するなど、活動の幅を広げています!



新たな公共プロジェクトが区内で 地域活動をする人たちのプラットフォームになっています!



NPO同士のつながり

区内に拠点を置くNPOとの協働イベント「NPO活動PRフェア」に参加した団体同士の交流が進み、イベント終了後も新年会やメーリングリストによる情報交換などが行われています。



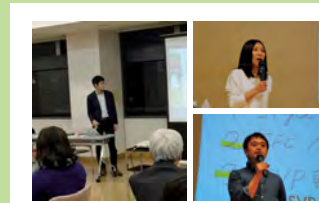
担い手と地域の人とのつながり

昨年度の社会起業講座修了生が中心となり、地域活動の担い手と担い手を支える人のコミュニティ「文京ソーシャルイノベーション交流会」の活動が始まりました。勉強会やメーリングリストによる情報交換などが行われています。



担い手と企業のつながり

社会起業講座修了生の主催イベントへの企画実施協力や、会場の提供など、企業と担い手のつながりから新しい関係性が生まれています。



担い手と専門家のつながり

ミ・ラ・イ対話、社会起業講座などに、25人の各分野の専門家や地域活動の実践者が、ゲストやメンター(助言者)として関わってくださり、担い手のサポーターとなりました。

開催レポート 2/11(祝) 文京社会起業フェスタ2015～いいね!から街の仲間をつくらう!

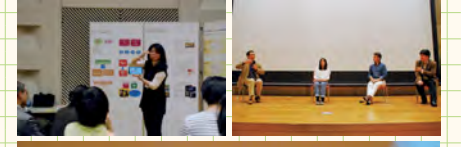
地域で活動したい人と地域の人など180人超が集結! 次の新しい活動が生まれる機運が高まりました!

社会起業フェスタは、今年度の支援プロジェクトなど、新たな公共プロジェクトから生まれた新しい地域活動のプロジェクトを提案する人たちと、地域の人等が一堂に会し交流するイベントで、教育・子育て支援、女性支援、つながりづくりなど、20のプロジェクトの発表がありました。当日の参加者は180人を超え、各プロジェクトの発表ブースでは、活発な議論が交わされ、発表者の思いに共感して、参加者がお手伝いを申し出る場面も見られました。

ゲストでお招きした、杉並区阿佐谷でおたがいさま食堂を主宰する齊藤志野歩さんからは、「仲間をつくり何かを始めることで地域の課題が解消することがある」というお話を、同じくゲストの慶応大学大学院特別招聘准教授の井上英之さんからは、「『いいね!』と発信することで実現できなかったことが実現可能となるので、『励ましキャピタリスト』になろう!」というお話がありました。当日、発表者に寄せられた参加者からの『いいね!』から、新しい出会いが生まれ、各プロジェクトが更に発展していくことを期待しています。



check!
*当日の様子は、CATVでも放送され、youtubeでご覧いただけます。
文の京ウィークリーニュース(2/16～)
https://www.youtube.com/watch?v=_HXohsIneXQ



今年度も新たな取組にチャレンジしました!

1 地域活動の担い手と地域の人をつなぐ新しいコミュニティの創造

地域活動が着実に地域に根付くためには、「担い手を支えるコミュニティ」が必要です。新たな公共プロジェクトでは、社会起業フェスタなどを通じて、担い手と地域の人たちとの出会いの場をつくとともに、自主的なコミュニティ(交流会)の立ち上げと活動を支援しました。

2 事例学習と現地視察をセットにした講座の提供

5月に開催した地域活動応援講座では、参加者が実践的に事業づくりを学べるように、コミュニティカフェの経営手法を学ぶ講座の後に、現地視察も行い、実際に運営に関わる人たちと交流できるプログラムを提供しました。

3 区内NPO 26団体との協働イベントを実施

区内に拠点を置き、様々な分野で活動をしているNPO法人26団体と協働して「NPO活動PRフェア」を開催し、NPOと地域の人たちの交流や、団体同士の交流を支援しました。

4 先進的な地域活動の担い手創出プロジェクトとして全国に発信

今年度は、取材や視察件数も増えるなど、実際に地域で活動する担い手が創出される取組として注目され、昨年11月に開催された東北復興を担う復興庁のイベントにも参加し、先進的な事例として文京区のプロジェクトを全国に発信しました。



2015年度の実施スケジュール

〈予定〉

これまで多くの方に参加いただいた新たな公共プロジェクトは3年目を迎えます。2015年度も以下のプログラムを実施します。地域で活動をしたい方、地域で仲間を作りたい方など地域活動に興味のある方のご参加をお待ちしています!

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロジェクト支援制度 自立・継続できる事業基盤をつくる	4/18 4/22 説明会・相談会	5/17 5/21 5/28 ブラッシュアップ講座	プロジェクト登録・審査・選考	プロジェクト支援(第1クール)				プロジェクト支援(第2クール)				
文京ミ・ラ・イ対話 地域課題を知り解決策を共に考える場			シンポジウム・対話									
社会起業講座 地域活動を事業にする手法を学ぶ場				7/16 基礎講座①	8/27 基礎講座②		アクション・ラーニング講座			2/11 社会起業フェスタ		
NPO活動PRフェア NPOの知見に触れ交流する		5/15 NPO交流会		企画会議等		9/27 NPO活動PRフェア						

詳細は特設サイトから

プロジェクト支援制度、これまでの活動レポート、開催イベントの詳細・申し込み方法などを掲載しています。

「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp

Facebook、twitter、メールマガジンにも情報を掲載しています。